

令和5年1月23日、西牧大使はナミビア南部カラス州（人口約7万7千人）の州都である、キートマンシュアップ市（人口約2万1千人）ハンセ市長の表敬訪問を受けました。冒頭、同市長は、日本から経済発展のヒントを学びたいと述べると共に、10年程前にJICAから同市に派遣されていた青年海外協力隊（JOCV）の貢献を今も高く評価している旨述べ、今後の大使館との協力の可能性につき意見交換を行いました。



（写真左から）ハンセ市長、西牧大使、イサックス市職員、ブレス市職員